

ガンコ親父の

昔々、ある国に娘を溺愛する王様がいた。巷では「あの王女はスリム過ぎて不健康に見えるな」「それで結婚相手の王子も見つからないのだろう」といった噂さえ流れていた。癪に触った王様は三度三度の食事に高カロリー級の食事を用意させた。数々の贅沢な肉料理も珍しいフルーツもテーブルに並べて、王女に毎日食べさせた。しかし悪いことに、王女はぶくぶくと意に反した太り方をし始めたのだった。

そんな王女を見た国民は、今度は「国民は貧しいのに、王様の家族だけが贅沢なものを食べている」と非難めいた声を上げ始めた。王様は食事を少しセーブさせようとしたが、間食を含めた王女の旺盛な食欲は落ちなかった。もうベッドの上から降りられないほど、ブクブクと病的に太ってしまったのだ。

国で一番の名医マツジローが呼ばれ、王女を診察した。マツジロー医師は「巷の人気の痩せ薬などはお勧めできません。薬はこれから私が処方しますが、それより心配

なのは急激な太り方です。悪性の新型感染症もびっくりの症状で、私の所見では残念ですがあと一週間の命です」と言った。

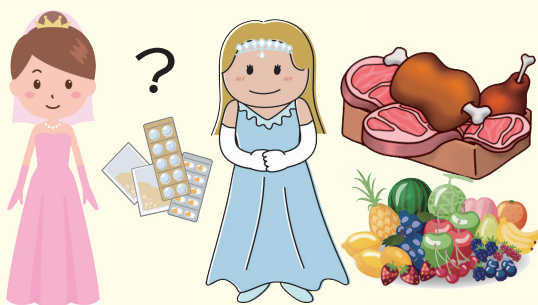
王様はショックを受け一週間の命ならと、王女の好物ばかりを用意させたが、落胆した王女はわずかしこ手をつけることができなかった。診察から二日、三日と過ぎるごとに、王女の食欲はさらに落ちていき、王様は気も狂わんばかりになった。王女はいよいよ死ぬのだと不安で夜も眠れなくなっていた。そしてマツジロー医師が言った一週間が過ぎた。しかしベッドの上の王女はやつれは見えただものの、命まで落とす気配はなかった。さらに一日、二日と過ぎてても、死は訪れなかった。

腑に落ちない王様はマツジロー医師を城に呼び出し、「あんなに高い医療費を払ったのに」と不満をぶつけた。「私もいつ死ぬか、いつ死ぬかと心配したわよ」と、王女はベッドを飛び出し、医者を見つけた。

「ちよつと待つてください。王女様は今、さっと動かれましたね。ベッドから降りることもできなかったのに。あなたは随分体が軽くなったとは思いませんか？」とマツジロー医師は言った。王女は「そりゃ、痩せますよ。死ぬのが恐ろしくて、毎日食べ物喉を通らなかつたのよ」と打ち明けた。

「ふふっ、そうなんです。実はそこそが私の処方した痩せ薬なのです。おめでとうございます、お綺麗な姿になられて」とマツジロー医師は言った。

王様は啞然として言葉を失っていたが、やがて我に帰って部下に申し付けた。「王女の全快祝いじゃ、この名医にもお礼を言わなくてはならない。さあ宴会じゃ」。待つてましたとばかりに、「王様、こんな時のためにと『しまっちゅ伝蔵』の準備はできています」と部下は笑顔で応えたのだった。



奄美黒糖焼酎
しまっちゅ伝蔵
でん ぞう

常圧蒸留

昔ながらの手造り
こだわり焼酎

喜界島の豊かな大地の恵と豊かな自然の中で、永年の伝統に受け継がれた製法でじっくりと醸しあげた「しまっちゅ伝蔵」黒糖焼酎の味を全面に出し昔ながらのコクのある味と香りです。



喜界島酒造株式会社
鹿児島県大島郡喜界町赤連2966番地12
TEL 0997(65)0251



喜界町
鹿児島県

25度
好評発売中

2009年10月喜界島は「日本で最も美しい村」連合に選ばれ、加盟しました。喜界島酒造(株)はこの活動を応援しています。

「痩せ薬」に乾杯!!



<http://www.kurochu.jp>

お酒は20歳になってから。お酒は楽しく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。